

国際ロータリー第2570地区

行田ロータリークラブ

RI会長：ウィルフリッド J・ウィルキンソン / ガバナー：石川嘉彦

会長：山本憲作 / 幹事：武田 和則	例会日：木曜日
クラブ会報委員会	午後12時30分開会
委員長：境野登章 / 副委員長：山本栄治	会場：アドバンテスト
委員：富田久雄/中島捷二/島崎政敏	行田クラブハウス
稲垣功一/小島一男/小椋剛	

第2025回 例会 (7月12日)

2007-08 国際ロータリーテーマ

「ロータリーは分かちあいの心」



★ 会長報告 山本 憲作会長

第2025回 例会(第二回例会)

- ★ 点鐘
- ★ ロータリーソング斉唱(我等の生業)
- ★ 四つのテスト唱和



皆様こんにちは。

一週間前の第一回スタート例会、大変皆様にご協力頂きまして、どうもありがとうございます。厚く、御礼申し上げます。7月6日、青少年の坂本委員長を中心に行田市教育委員会、行田ロータリークラブ主催の小学生劇場を、産業文化会館で行いました。そして大成功を収める事が出来ました。これもひとえに歴史ある行田ロータリークラブのおかげと、黒淵年度から始まって内山年度と2回共に非常に好評を得ておりました。

今回渡辺さんの計らいでガバナーを招待しまして、私の隣で石川ガバナーが走れメロスの平野敬子さんの語りを聞いていまして、目を熱くして何度も拭いていた事、このガバナーも私と同じ心の持ち主だなど共感しました。非常に信頼出来るガバナーだなど推したい申しあげました。それで一昨日ですが、やはり参加頂きましたガバナー補佐で加須ロータリークラブ会員の河野さんでありますけれども、大変素晴らしかったと言う事で第五グループの地区便りのロータリー情報に是非小学生芸術劇場を載せたいとの事で、原稿を書いてほしいと言う依頼を頂きました。渡辺さんと相談の上、原稿を用意してお届けしたいと思っております。それと、皆様の奥様方に、「第1回奥様通信」を送らせてもらいました。ロータリーについて、夫婦間の会話のある人ない人多々あると思います。

奥様方が行田ロータリークラブと言うのは何をやっているのかと、少しでも関心を持って頂きたいと言う趣旨の元に、「奥様通信」と言うものを送らせてもらいました。年に数回となると思いますが、第1回目は私の会長方針と7～8月の行事予定を入れたものを、奥様宛に郵送させて頂きました。それから、ガバナーノミニーが決定されたようです。ガバナーノミニーは加藤さんと言う方で、本庄ロータリークラブの会員だそうです。話は変わりますが、六中間と言う言葉があります。これは6つの意味があります。これは経営者の人生を説いている言葉です。土壇場に来ても諦めてはいけぬ。日常の苦しみに中にも、心のよりどころがある。忙しい中にも心の余裕を持つ。自分の中に別世界(趣味)を持つ。ああいう人になりたいと言う事を目指して生きていく。常に自分の手元に人生の色々な事の書いてある、座右のしょうを携える。これら6つが六中間です。経営者の心構えのひとつということで、皆様の参考になればと思います。皆様は人前で話しをする機会が多いと思いますので、私はその都度皆様方に何かお話の提供が出来ればと思います。ある学生が先生に向かって手っ取り早く金儲けをするにはどうしたら良いか? と質問したところ、先生はサルの毛を抜けと云ったそうです。

これは何故か? 来週の例会を楽しみにしてください。

★ 結婚・誕生祝い 横田会員



ありがとうございます。この世に生を受けて、今年で51年になりました。去年より体調が悪くなりまして、今年度は健康管理委員会の委員長となりました。これを機に、健康に注意して、がんばろうと思います。

★ 幹事報告 武田幹事



皆様こんにちは。電元オートメーションの滝田さんの情報委員会が、今晚事務局であります。小池英輔パストガバナリーさん、または諸貫先輩には、特に教育の程を宜しく願います。

次回は7月19日26日と、2回連続でメタボリック症候群に関する卓話です。内臓脂肪を取る話ですので、皆さん脂肪を取れるように是非聞いてみて下さい。8月2日はクラブ協議会。将来に望む事や今年度に望む事の、屈託のない意見を話し合ってください。8月23日、桑名北ロータリークラブから卓話に参ります。8月30日は、行田市長工藤正司さんをお迎えしての卓話で、夜間例会となります。9月13日は職業研修セミナーで伊香保において研修セミナーを行います。ふるって参加の程、お願い申し上げます。

★ 委員会報告

健康管理委員会 横田委員長

健康管理委員会より2週間続いてメタボリックシンドロームの卓話などを行います。先日万歩計とメジャーを配りましたが、皆様の現状を計りたいと思います。お手元にない方は、今日のお帰りの際にお持ち帰り下さい。

★ 各委員長方針の発表

● SAA ● 清水 治雄委員長



右上に続く→

ロータリーの基本である「奉仕と親睦」は例会から生まれます。従って例会を有意義あらしめるべく、整然と順序よく運営する、責任が当SAAにあると考えられます。従来より問題視されているのが、私語・無断欠席でしょう。楽しい例会、そして出席率の向上を計るべく充分なる配慮を考えたいと思います。

私語とは、各自がスピーカーの立場を考えれば当然に失礼な行為であり、例会の品位を損なうものであります。

そして優秀な卓話者を疎遠にしてしまうことになり、例会の興味を半減してしまうこととなります。

厳に慎しまねばなりません。無断欠席は出席奨励委員会とも連携を保ち、例会出席こそロータリー活動の原点であることを認知して頂くことに努めたいと思います。残念ながら我がクラブの出席率はあまり良いとは云えません。

今年度のクラブは出席率の向上こそ、一番の目標ではないかと思えます。皆様の御協力をお願い致します。

● 市民大学推進特別委員会 ● 永島委員長



私達の行田市は、これまで地域経済を支えてきた基幹産業である繊維産業の衰退に伴い、産地機能が喪失し、経営環境は大変厳しい状況です。こうした背景の下に地域産業の活性化を

図るべく、大学が所有する高度な研究開発技術、人材育成、専門分野の情報収集能力等を活用し、産学連携の取り組みを行い、地域産業の発展、経済の活性化を政策課題とする事が重要です。これから定年退職を迎える多くの団塊世代の方々にも生涯教育の場を提供し、地域の大切さ、地域に根差した情報の提供、交流を図ります。利根川と荒川に挟まれて育ててきた水郷の郷土史を再認識し、1千2百万都民の水源地を含めた水郷の町として、水資源活用をし、まちづくりの企画設計に参加する。我が郷土に誇りを持ち、地域を発展させる為の人材育成が目的の市民大学とする事を行田RCの事業とする。我が郷土に誇りを持ち、地域を発展させる為の人材育成が目的の市民大学とする事を行田RCの事業とする。

- 1、大学と市民の相互理解のもと、勉学の間を立ちあげる。
- 2、市民が特別学生としての参加資格が出来る。
- 3、市民が日本にオンリーワンの“ものづくり大学”に誇りを持つ事。

次のページ左に続く↓

4、さきたま史跡博物館や、テクノホリティー園芸専門学校等の教育機関とも提携し内容を拡充していく。

黒淵年度より始めた 水・城まちづくり研究会は、水(環境)、城(歴史)、ものづくり大学(まちづくり)を基盤として、現在、ものづくり大学にて約40名 行田RC・さくらRC他市民)が勉強している。また博物館友の会とも協力し、さらには行政を始め、大学、商工会議所、青年会議所、RC等の各種団体と連携を取り、市民大学を立ちあげていきたい。

●会員増強委員会● 稲垣委員長



今年度会員増強委員会では、会長方針により3名を目標とします。会員の皆様、委員会のメンバーの力を合わせて増強に取り組みたいです。ですので、ご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

●会員選考委員会● 小山委員長



行田R.Cは市民の期待に応じて、クラブ活動をより活発化させなくてはなりません。「数は力なり」会員増強を積極的に進めましょう。自分の周りをもう一度しっかりと見渡してみてください。必ず一人や二人、人格、識見共にロータリアンにふさわしい友人、知人がいる筈です。当委員会は会員に推薦されたすべての者を、人格、職業上及び社会的地位並びに一般的な適正を詳しく調査し、行田R.Cの会員としてふさわしいかどうか検討し理事会に報告いたします。本委員会は見方を変えると、行田ロータリーの活力ある活動の源にあたる役割を担っていると云っても良いと思います。従って委員会のメンバーが、ロータリアンとしての自覚、行動を示して、あらゆる方面に種々の情報を持つことが大切であります。

会員増強委員会と連絡を密にして新しいロータリアンを誕生させるべく努力いたします。

●ロータリー情報委員会● 内山俊夫副委員長

ロータリー情報委員会の任務は、会員にロータリーの管理・運営や歴史、綱領、活動に関する情報を提供し、ロータリーの意義をより深く理解する場を創出することにあります。言うまでもなく、ロータリーの友、クラブ会報等は情報源としての内容の豊かさにおいて、また得に新入会員の為の指標として、最高の情報源であると思います。そこで今年度は、ロータリーの友等を会員に愛読書とし読んでいただけるようお願いする所です。

●親睦委員会● 持田委員長



ロータリーの本質である「親睦から奉仕へ」の出発点は例会であり、したがって例会こそがロータリーの基本活動の中心であって、全てのロータリアン誕生の地であると同時に「奉仕の理想」の育成の場でもあります。新人の頃、諸先輩方にとりあえず「親睦委員会で3年(石の上にも3年)」と言う、行田ロータリーでは言わば仕来りのようなものがあつたように、同期入会者と一緒に例会はもとより委員会炉辺(ファイヤーミーティング)に毎回のように出席した事が会員の皆様に暖かく迎えられ、今日があると考えています。昨年は、クラブ運営で一番大事で大切な活動が親睦(FELLOSIP)委員会である事に、親睦委員会から離れることで感じる事が出来ました。例会は、情報・知識の交換による刺激の場所として考えています。「耳学(じがく)」とはいわゆる耳学問のことで、つまり他人から聞き覚えて学ぶことであります。他人と触れ合うと色々自分にはない知識や情報が得られ、聞き上手になり、肩肘張らずに教をを請えば、相手は必ず応えるものです。「情報」とは「情け」と「報せ」とも読めます。人間関係の良好な相手だから「伝えたい、教えてあげたい」という気持ちになり、故に肩書きや職業などの枠を超えてザックバランに物を言い合える間柄になればなるほど、色々価値ある情報・知識を吸収し合えます。コミュニケーションのうまい人(ロータリークラブには会長をはじめたくさんいらっしゃいます)を見ていると、人間関係を生かしてこまめな情報交換を続ける場合が多く、異業種をはじめ多くの話を聞き、吸収して思考や判断の幅を広げています。また交流を刺激にし、自己啓発にも励んでいけるような例会になるよう各クラブ奉仕委員会と連携して「奉仕の理想」の実現に向けて努力してまいります。

●プログラム委員会 ● 福島委員長



例会が楽しくなるような企画を考えます。特に会員卓話、ゲスト卓話、ロータリー情報、それから今年新設された未来特別委員会・市民大学特別委員会等の意向を受けてプログラムを考えていきたいと思ひます。そして、卓話を通して会員相互の理解が深められるよう努力します。

●クラブ会報委員会 ● 境野委員長



クラブ会報委員会では、各事業毎の内容を正確に記録し、記録内容をホームページ上にて順次公開していこうと思ひます。そして各機関へのPR活動も、積極的に行っていきたいと思ひます。皆様のご協力を、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

●ゴルフ委員会 ● 武井委員長



ゴルフを通して会員相互の親睦と健康維持を図り、他の団体との交流を深め、楽しいクラブにしたいと思っております。ふるって参加お願い致します。

- ① 5クラブ合同コンペ
- ② 3クラブ合同コンペ
- ③ 白河RCとの親睦コンペ
- ④ 行田RCのコンペ (2回から3回を予定しています。)

●職業情報委員会 ● 大野委員長



会長方針である「国家を大切に」の具現化の為に、各会員の経営基盤の強化を計り、その上で職業奉仕をより活性化し、国家に各人が役立つ。その為に、尚一層雇用や納税等で国家に貢献できるよう全員の研鑽の為に研修等を行う。

●IT委員会 ● 碓井委員長



着々と整備されつつある??電子政府・IT国家。好むと好まざるとに係わらず、世の中のIT化は進んできています。私の関係するところでは、登記業務のオンライン化、申請や閲覧もインターネットでできるようになりました。しかしその利用率となると…。本年度委員会では、IT化を良く理解し、会員の皆様が、自らの業務にどう反映させられるか、検証してみたいと思ひます。

11月例会:電子申告について。

3月例会:IT化の本質について。

●青少年委員会 ● 坂本委員長



ロータリーの行う社会奉仕活動の一番重要な部分に当たるのが青少年に対する、奉仕活動だと思ひます。芸術劇場、図書贈呈、スクールバンドフェスティバル、サッカーロータリーカップ、児童交流会、様々な活動をしてまいりました。今年度も未来を担う青少年の為に積極的に社会奉仕活動を行って行きます。

活動予定

1. 小学生芸術劇場 7月6日(金)午後
2. 青年経済人交流会議 9～11月の間に1～2回
3. スクールバンドフェスティバルお手伝い 2月9日(土)
4. 行田・白河児童交流会 2008年5月 国立那須甲子少年自然の家

以上の活動を予定しております。メンバーの皆様のご協力宜しくお願い申し上げます。

●読書推進委員会● 小島委員長



今年度読書推進委員会は、読書推進委員会設置の基礎となるロータリー100周年記念事業委員会で述べられている「ロータリー100周年記念事業の一環として行田ロータリークラブでは、地域社会の皆様へロータリークラブのプロジェクトを知っていただき、ロータリーの奉仕活動が如何に広範囲にわたり、めざましい力を持っているか、市民の皆様へ認識と理解をしていただき、地域で必要とされるクラブでありたいと願っている。」そうしたなか「行田市に於いては図書館や学校図書室の蔵書状況は十分満たしている状況ではなくまだまだ不十分な状態であり、そして市民の多くの方々が読書についての関心が薄く危機感を持っていないことが正に危機感であると思われます。それは子供たちの読書量の少なさ、読書時間の少なさ、親を含めて読書の必要性についての関心の希薄さ、誤った読書感を」と述べておられます。このことに対し、少しでも解消し又補完することによって心豊かな人間醸成の一助となることを目的として、行田市立図書館に行田ロータリークラブ文庫の一層の充実を目指し、幼児や低学年児童が本に親しみやすくなるような厳選された児童書と楽しい夢を与える絵本を中心にリストアップして取りそろえ、9月中に寄贈したいと思っております。会員各位のご協力をお願い致します。

●環境保全委員会● 永島副委員長

本年度、環境保全委員会のメインテーマといたしまして、地域の美化運動の推進をあげさせていただきました。特に埼玉古墳群周辺の世界遺産への登録が話題となっている昨今、その地域がごみ等落ちていないきれいなことが最低条件ではないでしょうか。私たちロータリアンは積極的にこの地域の清掃活動を実施してゆきます。そしてサブテーマといたしまして、「地元の水」の問題について引き続き考えてゆきたいと思っております。とても大事な環境問題、皆様のご理解とご協力を是非お願いいたします。

●音楽文化委員会● 鈴木委員長



日々の報道では眼を覆うほどの少年犯罪が頻発し、児童も激流の環境下に晒されている時代に、良質な音楽を通じて精神を落ち着かせることは、とても有意義なことだと思います。行田ロータリークラブでは本年度も「第16回スクールバンドフィスティバル」を支援し、児童の健全な育成の一助になればと考えます。併せて、単に支援するだけではなく、このスクールバンドフィスティバルが永年に亘って継続することが出来る仕組み作りのお手伝いをすることも非常に大切なことであると思っております。本年度がその第一歩の年になるべく活動を展開したいと思っておりますので、会員皆様のご指導とご協力を宜しくお願い致します。

●インターアクトクラブ委員会● 小椋委員長



奉仕と国際理解に貢献する機会を青少年に与えるインターアクトクラブは、ITなどの発達により世界が身近な存在となった現在では、大変重要なクラブ組織だと考えます。当委員会では、行田市に唯一ある進修館高校の先生方にインターアクトクラブの趣旨を説明し、その設立に協力して頂ける様働きかけるとともに、行田さくらロータリークラブと連携し、出来るだけ早い時期のインターアクトクラブ設立を目指します。

●姉妹クラブ委員会● 植田委員長



江戸時代に忍藩・白河藩・桑名藩による「三方領地替」が行われました。 次のページ左上に続く↓

その縁を元に白河ロータリークラブと姉妹クラブを締結致しました
事を踏まえ、桑名北ロータリークラブと友好クラブを結び去年度、
桑名北ロータリークラブと締結が出来、お互いの文化・伝統・教育
の認識を相互に深めると共に人的交流を促進しお互の市民のため
に何か奉仕の理想が出来ればと思います。白河ロータリークラブと
友好で始まり姉妹クラブと成り10月8日行田・白河姉妹10周年を迎
えてさらに友好を深めていきたい。20年6月14日白河ロータリーク
ラブ50周年記念式典を迎えもり上げていきたい。

8月23日 桑名北RC会員卓話

10月8日 行田・白河姉妹クラブ交流10周年

11月8日 白河RC会員卓話

20年1月24日 桑名北RC会員卓話

5月4日 さきたま火祭り例会

●ロータリー財団委員会● 宮内委員長



ロータリー財団は民間レベルとして世界最大規模の奨学制度です。
ロータリー財団奨学生の目的は、男女の若者が世界中で活躍
するための教育機関で、勉強させる為の一つの手段として助成し
てまいりました。ロータリー財団の目標は、人道的、教育的文化プ
ログラムに補助金を授与する事によって、世界の人々の間に、理
解と友情関係を増進させる事です。

以上の資金はロータリークラブ会員の寄付です。あなたの善意は
ロータリアンの理想を実現いたします。ご協力を宜しく御願ひ申し
上げます。

●世界社会奉仕委員会● 古沢委員長



世界社会奉仕(World Community Service WCS)とは文字通り海
外に向かっての社会奉仕です。 右上に続く↑

先進国と開発途上国との格差はますます広がり、社会不安が拡
大する中、ロータリーの世界社会奉仕が善意交換によって世界
平和のために果たす役割には大きな期待が掛けられています。
この期待に少しでも貢献できるよう奉仕活動を行ってまいります。
会員の皆様の善意のご協力をお願い致します。

主な活動

- 1 識字率向上プロジェクト
 - ・ユネスコ世界寺子屋運動支援
 - ・ネパール就学里親制度支援
 - ・ネパール学校建設
- 2 環境保全プロジェクト
 - ・地雷で被害を受けた子ども達への支援

●出席奨励委員会● 山本委員長



ロータリークラブの活動は、多くの会員の例会出席から始まりま
す。過年度の出席奨励委員会の皆様のご協力により、近年
100%出席の会員が多くなってきました。とても良いことです。し
かし、反面出席率60%以下の会員も依然多く、その格差が益々
大きくなっています。本年度は、100%出席はもとより、60%以下
の会員ゼロを目指していきたいと思ひます。それには、委員会と
して何をすべきか、何が出来るかを皆で考え行動していきたいと
思ひます。

●スマイルボックス委員会● 反町委員長



ロータリー用語便覧には『スマイル・ボックス(Smile Box)は例会
場で会員が自由意志で善意の寄付金を入れる箱。1936年大阪
RCで初めて実施されたロータリー特有のもので、会員、家族、
事業場等の慶び事、お祝い事をニコニコしながら披露し、喜びを
分かち合い、又失敗したり、迷惑をかけたときもユーモアたっぷり
に苦笑し、例会を賑わせて親睦を増進し、集まったお金は主とし
て社会奉仕活動資金に使われる。 次のページ左下に続く↓

ニコニコ箱とも呼ばれる。』とあります。RIテーマの「ロータリーは分かち合いの心」にも通じますが、ニコニコは会員に自分を知ってもらうよい機会、“分かち合い”の一つの場となります。この場を広く周知し、一過性に終わらせない為に、賞を設ける事に致しました。

ニコニコBOX特別賞

喜びを分かち合い、親睦増進を促進することを目的に実施。ユーモアや話題性で4回／年に四半期賞と四半期賞の中から年間賞を表彰。人数等の上限は設けず、委員推薦で決定。受賞者数(但し、あくまで目安)

[四半期] 賞受賞者 5名／回×4回 20名

[年間] 賞受賞者 4名／回×1回 4名

賞品は例会での発表に加え、粗品を贈呈。但し、読み上げ時は、「異なった文面」でも「意味合いが同じ」であれば“以下、同文”と発表させて戴きます。

★出席状況報告 山本栄治委員長

正会員数63名 本日39名出席

メーキャップ5名

本日の出席率69.8パーセント

★ニコニコ報告 反町委員長

ページ下部に記載。

★点鐘

環境問題で、日曜日にごみの収集を行うことを有志で行いたいと思います。武井委員長が案内を申し上げますが、8月24日に第一回ゴルフコンペを行います。9月13～14日は福一に泊まり、翌日ゴルフコンペを行う予定であります。

★ニコニコ報告 反町委員長

山本会長 お世話になります。

武田幹事 各委員長様お疲れ様です。ご活躍を期待申し上げます。

渡辺会員 小学生芸術劇場出演者の平野啓子様と渡辺雄一様に大変感謝しております。熱演とお気遣いありがとうございました。

湯本会員 誕生祝いありがとうございます。7月20日還暦を迎えます。

古沢(勇)会員 ブレザーの採寸、今日までです。宜しくお願いします。

永島会員 7月14日(土)博物館友の会 熊野先生、8月25日(土)水城まちづくり研究会で三島市柿田川見学にご参加下さい。

内山会員 第2回小学生芸術劇場の成功を祝って「走れメロス」感動しました。友情を大切にしともにわかちあいましょう。

福島会員 山本・武田年度船出おめでとうございます。初例会に出席できず残念でした。プログラム委員長を拝命しましたが会長・幹事の意向に沿ってまいりますので宜しくお願い致します。

大谷会員 天候不順、健康に気をつけましょう。

木村会員 山本年度の出発をお祈りします。一年一生懸命やりましょう。

清水(義)会員 各委員長さん一年間のご活躍を祈念して特に親睦委員長さんには、さくらロータリーさんには負けないうお願い致します。

小池(英)会員 新年度のスタート、各委員長さんご苦労様です。ご活躍を祈念して。

以下同文

小林会員・石塚会員・武笠会員・持田会員・坂本会員・小川会員植田会員・大野会員・島崎会員

境野会員・中島会員・武井会員小沢会員・富田会員・小椋会員・清水(治)会員・小島会員・稲垣会員

田山会員・碓井会員・宮内会員・反町会員